

2023年10月23日

各 位

ダイダン株式会社

ダイダン北陸支店が「ウッドデザイン賞」を受賞

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）の北陸支店が、一般社団法人 日本ウッドデザイン協会の主催する「ウッドデザイン賞2023」を受賞しました。

ウッドデザイン賞は、「木を使って様々な社会課題を解決するモノ・コト」を表彰し、国内外に発信するための顕彰制度で、今回は238点の受賞作品があり、その内、ライフスタイルデザイン部門 建築・空間分野 68点の一つとして選出されました。なお、設計にご協力頂きました株式会社プランテックと共同応募による受賞となります。

当社がウッドデザイン賞を受賞するのは、2022年の「エネフィス北海道（北海道支店）」以来二度目となりました。また、北陸支店は「木の建築賞」「いしかわ景観大賞」など数多くの賞を受賞しています。

■ ダイダン北陸支店のアピールポイント・取り組み

ダイダン北陸支店は「伝統」と「革新」の融合をコンセプトに、地域と調和する次世代オフィスビルとして計画した建物です。

建築構造や受水槽に木材を活用することで建設段階での脱炭素化を図るとともに、執務空間に自然を感じられる要素（木の仕上げや植栽）を効果的に取り入れるバイオフィリックデザインを採用することで、執務者が心地よさ・安らぎ・愛着を感じられる空間を構築しています。

① まちなみに調和する建物

- ・ 金沢市が定める取り組み「金沢ミライシナリオ」「木の文化都市金沢」に賛同し、持続可能な社会・木の文化都市実現に貢献できる建物を計画
- ・ 木質建材や一文字瓦の活用、さらに櫛引左官仕上げを採用するなど、伝統的な建物が立ち並ぶ百万石通りに調和した趣のある意匠

② 環境負荷低減に向けた取り組み

- ・ 建設段階から脱炭素化に貢献するため、建築構造に木材を活用（CLT^{※1}・集成材）し、本建物では約65tのCO₂貯蔵量を確保

③ 自然と調和した働きやすい環境づくり

- ・ 木質仕上げや建物内外に植物を取り入れたバイオフィリックデザインを採用
- ・ ABW^{※2}を取り入れたオフィスデザイン取り入れ、多様化する働き方に対応できる環境を整備

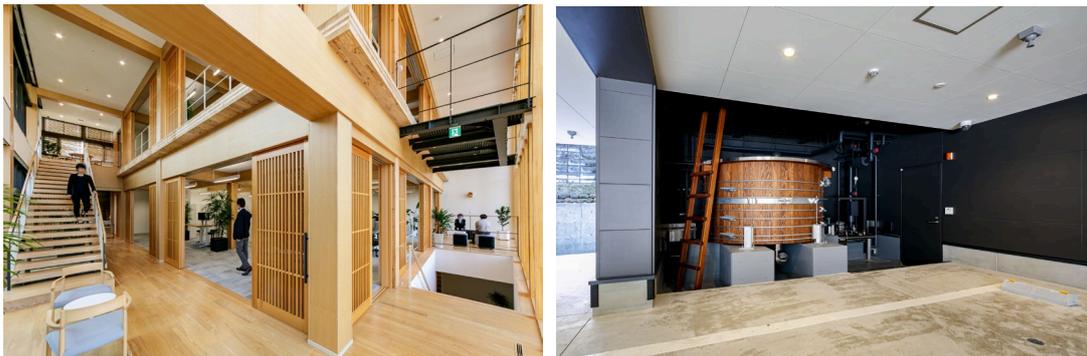


JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2023

- ※1 Cross Laminated Timber : ひき板を並べた層をクロスに重なるよう板を貼り合わせた分厚い素材
- ※2 Activity Based Working : 社員自らが働く時間と場所を自由に選択するワークスタイル



金沢の都市景観を意識した周囲になじむ外観デザイン



脱炭素化に向けて木材利用した建築構造や受水槽



働き手が快適で健康的に過ごすことができる執務環境

■ 建物概要

- ・所在地 石川県金沢市尾張町
- ・竣工 2022年5月
- ・延床面積 998 m²
- ・階数・構造 地上3階 / 鉄骨造 + 木造 (CLT、集成材) の混構造
- ・設計 ダイダン株式会社、株式会社プランテック
- ・内装設計 株式会社丸田絢子建築設計事務所
- ・施工 ダイダン株式会社、共立建設株式会社

ダイダンは、これまでに得た知見を活かし、『空間価値創造企業』としてサステナビリティ関連技術をお客様にご提案することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

特設ページURL : <https://www.daidan.co.jp/hokuriku-project/>

【お問合せ先】

ダイダン株式会社
経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部 伊藤
〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
Tel:03-3261-8231
E-mail: PR@daidan.co.jp, itoshuichi@daidan.co.jp